|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 | 工試第 |
|  |
| 受付日 | 　　　　　年　　　　月　　　　日 |

<ＪＮＬＡ試験依頼書>

産業標準化法に基づく試験事業者に係る試験

コンクリートの圧縮強度試験

一般財団法人建材試験センター工事材料試験所　殿

（一財）建材試験センター「工事用材料試験業務約款」に同意のうえ試験を申し込みます。

＊下記の「試験のご依頼に際して」をご一読いただきます様、お願い申し上げます。 ※ **太枠のみご記入下さい。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 依頼者 | 会社名 |  |
| 住所 | 〒 | 電話番号： |
| 担当者 |  印 |
| 試験料金請求先 | 会社名： | 電話番号： |
| 住所： | 担当者： |
| 報告書必要部数 | 　　 通 | 試験立会 | 要（　　　時～）・不要 | 試験体返還 | 要 ・ 不要 |

下記のとおり試験を依頼します。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名称 |  |
| **１．製品規格（日本産業規格）**　　　　※ 該当する製品規格にレ点を付して下さい。 |
| 　 コンクリートの圧縮強度試験　試験方法規格 ： JIS A 1108（コンクリートの圧縮強度試験） |
| □　JIS A 5308（レディーミクストコンクリート） □　JIS A 5002（構造用軽量コンクリート骨材） | □ その他（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　 |
| **２．供試体の平行度、平面度及び直角度の測定**※ 要・不要の何れかにレ点を付して下さい。 |
| □ 要　□ 不要  | ※当センターにて測定を行わない場合、試験報告書中に「依頼者との契約により供試体の形状寸法の許容差　 の測定を省略している」と記載されます。また、試験方法欄に製品規格(JIS A 5308、又はJIS A 5002)は記載されず、試験方法規格であるJIS A 1108のみの記載となります。 |
| **３．供試体**※ 供試体、試験材齢及び試験日等をご記入下さい。 |
| 種類の記号 |  | 個数 | 　　　　　　個 |
| 作製日 |  | 試験材齢（日） | 　 | 試験日：　　　　 年　　　月　　 日 |
| 養生方法 |  | 養生温度（℃） |  |
| スランプ(cm) |  | 空気量(%) |  |
| ［備考］ |
| 「試験のご依頼に際して」① ご依頼の内容により、試験報告書にシンボルマーク・JNLA標章を付すことができない場合があります。予め、お問い合わせ下さい。② 「１．製品規格(日本産業規格」欄に予め記載された製品規格に該当しない場合、試験報告書の試験方法欄への記載は、製品規格を記載せず、試験方法規格のみの記載となります。当センターにて平行度、平面度及び直角度を測定しない場合も同様となります。③　当センターは、ご提出頂いた供試体の圧縮強度試験を実施するもので、試験結果以外の如何なる責任も負いません。④ 試験結果に対して、仕様、又は規格への適合性の表明(合格／不合格)は行いません。⑤ ご依頼頂いた試験によって知り得た情報は、機密情報といたします。ただし、法律で要求された場合、またはJIS Q 17025の認証機関等から要請された場合は、必要な情報を提供する場合があります。 |
| 建材試験センター記入欄 |
| 試験項目 | 数量 | 単価 | 金額 | 試験受付 |
| 圧縮 |  |  |  | 事務担当者 | 事務責任者 | 試験監督者 | 試験室長 |
| 形状 |  |  |  |  |  |  |  |
| 研磨 |  |  |  |
| 報告書 |  |  |  |
| 小計 |  |  |  | ［備考］ |
| 消費税 |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

 　　2024.4版